

1) システムの名称 :

SS-MIX ストレージビューア

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

2.1. その他のデータ後利用系 (災害時対策等)

3) 特色 :

「SS-MIX ストレージビューア」は、標準化ストレージを活用したシステムです。外部保存を行うため、災害時の備えにも活用できます。ストレージに格納された患者基本情報・処方・検体検査結果の全データを、院内サーバまたは院外のデータセンタ、もしくはポータブルハードディスクにバックアップすることで、災害時にもこれらの情報が参照できるようになります。また、ポータブルハードディスクには参照用アプリケーションを同梱しており、Windows の PC であれば接続するだけでこれらの情報が参照できます。

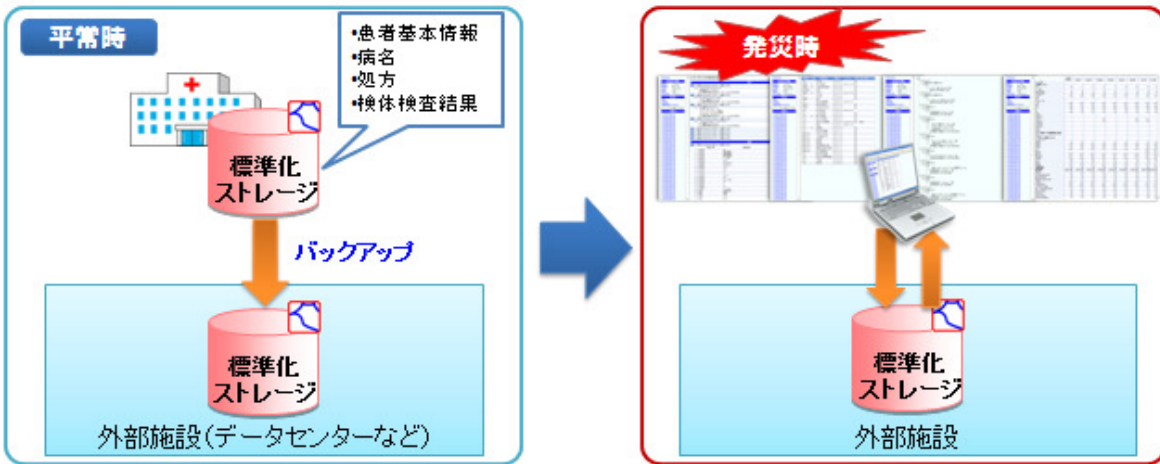
4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

**複雑な設定や高額なハードウェアを必要とせず、
災害時にも標準化ストレージの参照を可能にします。**

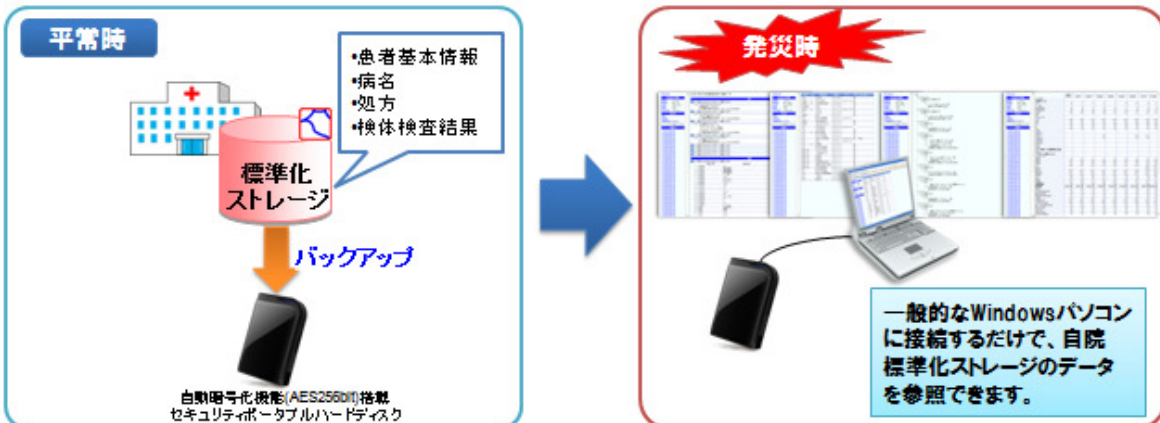
標準化データ利用

SS-MIX「標準化ストレージ」を活用したシステムです。標準化ストレージに格納される**患者基本情報・病名・処方歴・検体検査結果**の各データを院外のストレージやポータブルハードディスクへ退避でき、発災時に必要なデータの参照性を確保します。(SS-MIX2対応済)

① 院外の標準化ストレージへ



② ポータブルハードディスクへ



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

■データ交換規約 : HL7 (Ver2.5) / 患者基本 (ADT), 投薬系 (OMP), 検査系 (OML) に標準対応
■厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合済み
■HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン
■SS-MIX ストレージ利用範囲：データ連携 (参照含む)

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)：

【サーバ構成】

オペレーティングシステム：Windows Server 2012 (R) 日本語版
追加コンポーネント：.NET Framework 2.0
CPU：Intel Pentium プロセッサ 以上 (Xeon プロセッサ以上を推奨)
メインメモリ：4GB 以上

【クライアント】

オペレーティングシステム：Windows (R) 7 日本語版以降 (2016 年 4 月現在)
追加コンポーネント：.NET Framework 2.0
Internet Explorer 8 以上

7) 稼動までに必要な作業・期間：

稼動までの期間は、およそ目安として 1~2 ヶ月ですが事前条件により異なります。
外部のネットワークから参照する場合はインターネット回線開通、およびセキュアなネットワーク環境が必要になります。
※標準化ストレージ (トランザクションストレージ含む) の構築は必須となります。
対応方法等につきましては、貴院電子カルテまたはオーダーエンリシステム担当ベンダ様へご確認ください。

8) 価格 (桁数 (日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

SS-MIX ストレージビューア 1 式 1,500,000 円 ※ライセンス (PC 台数) 無制限
+EX オプション 1 式 500,000 円
+USB ポータブルオプション 1 式 1,000,000 円 ※本オプションに限るご導入時は別途お問い合わせください。

※上記金額はオンプレミス (導入型) の場合であり、弊社クラウドサービスご利用時ではありません。
※弊社クラウドサービスご利用時には、インターネット回線のほか、院内 SS-MIX ストレージをデータセンタへアップロードする必要があります。
※弊社クラウドサービスご利用時は、SS-MIX ストレージビューア用のサーバは不要です。

9) 保守の内容と費用：

月額 10,000 円 ~ (※税別)
※上記金額はオンプレミス (導入型) の場合であり、弊社クラウドサービスご利用時ではありません。

10) 問い合わせ先 (販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元 (もし別途あれば)：

問合せ先：株式会社 SBS 情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp>
〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂 3-1-1
TEL : 054-283-1450 FAX : 054-284-9182
医療事業本部 営業担当 Mail : iryo@sbs-infosys.co.jp